

2019年1月22日

各 位

会 社 名 ピクセルカンパニーズ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 吉田 弘明  
(コード番号 2743 JASDAQ)  
問 合 せ 先  
役 職 ・ 氏 名 取締役管理本部長 山元 俊  
電 話 03-6731-3414

## 資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、2018年4月9日付「第三者割当により発行される新株式及び第8回新株予約権の募集に関するお知らせ」にて開示いたしました第三者割当増資に関する「調達する資金の具体的な使途及び支出予定時期」を、下記の通り変更いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更理由

当社は、2018年4月9日付「第三者割当により発行される新株式及び第8回新株予約権の募集に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、IR関連事業の運転資金及び設備投資資金、フィンテック・IoT事業の運転資金及び設備投資資金、再生可能エネルギー事業の設備投資資金は当社グループのコア事業における事業領域の拡大ならびに、将来の収益獲得に向けた先行投資であり、当社グループの運転資金や財務基盤の健全性を維持し、かつ、機動的な投資を行うことができるようにすることを目的とした第三者割当による新株式及び第8回新株予約権の発行による資金調達を実施いたしました。

資金使途である(仮称)ピクセルマイニングプラットフォームの開発資金等及びASIC(マイニングマシン)の仕入資金については、ビットコインのハッシュレートの急騰や市場価格の大幅な変動等から追加投資及びマイニングプラットフォームのリリースを再検討することから、資金需要のあるIR事業におけるゲーミングマシンの開発・製造資金等及びフィンテック・IoT事業におけるシステム開発等の人件費及び外注費等として充当いたしました。当社といたしましても、今後ともビットコインを始めとする仮想通貨の市場動向には注視して参るものの、調達した資金をIR事業におけるゲーミングマシンの開発・製造資金等やフィンテック・IoT事業におけるシステム開発等の人件費及び外注費として充当していくことが当社グループの成長に資するものと考え変更に至っております。

なお、(仮称)ピクセルカジノプラットフォームについては、2018年11月12日付「当社グループの事業進捗に関するお知らせ」にて、公表させていただいた通り、本年3月のリリース予定とさせていただいていることから支出予定時期を変更しております。

2. 本件変更の内容

【変更前】

<本新株式の発行により調達する資金の具体的な使途>

具体的な使途	金額	支出予定時期
IR 関連事業		
ゲーミングマシンの開発・製造資金等	200 百万円	2018 年 4 月～ 2018 年 9 月
(仮称) ピクセルカジノプラットフォームの開発資金等	30 百万円	2018 年 4 月～ 2018 年 12 月
フィンテック・IoT 事業		
(仮称) ピクセルマイニングプラットフォームの開発資金等	30 百万円	2018 年 4 月～ 2018 年 12 月
ブロックチェーン技術とスマートコントラクトを活用したシステム開発資金等	33 百万円	2018 年 4 月～ 2018 年 12 月

<本新株予約権の発行により調達する資金の具体的な使途>

具体的な使途	金額	支出予定時期
IR 関連事業		
ゲーミングマシンの開発・製造資金等	150 百万円	2018 年 4 月～ 2019 年 2 月
(仮称) ピクセルカジノプラットフォームの開発資金及びプロモーション費用等	20 百万円	2018 年 4 月～ 2018 年 12 月
フィンテック・IoT 事業		
ASIC (マイニングマシン) の仕入資金	323 百万円	2018 年 4 月～ 2018 年 12 月
(仮称) ピクセルマイニングプラットフォームの開発資金及びプロモーション費用等	20 百万円	2018 年 4 月～ 2018 年 12 月
ブロックチェーン技術とスマートコントラクトを活用したシステム開発資金等	10 百万円	2018 年 4 月～ 2018 年 12 月
再生可能エネルギー事業		
太陽光発電所に係る仕入資金の一部	400 百万円	2018 年 4 月～ 2019 年 12 月

【変更後】

<本新株式の発行により調達する資金の具体的な使途>

具体的な使途	金額	支出予定時期	充当済金額 (※)
IR 関連事業			
ゲーミングマシンの開発・製造資金等	230 百万円	2018 年 4 月～ 2018 年 9 月	230 百万円
(仮称) ピクセルカジノプラットフォームの開発資金等	30 百万円	2018 年 4 月～ 2019 年 3 月	—
フィンテック・IoT 事業			
ブロックチェーン技術とスマートコントラクトを活用したシステム開発資金等	33 百万円	2018 年 4 月～ 2018 年 12 月	33 百万円

<本新株予約権の発行により調達する資金の具体的な使途>

具体的な使途	金額	支出予定時期	充当済金額
IR 関連事業			
ゲーミングマシンの開発・製造資金等	292 百万円	2018 年 4 月～ 2019 年 6 月	172 百万円
(仮称) ピクセルカジノプラットフォームの開発資金及びプロモーション費用等	20 百万円	2018 年 4 月～ 2019 年 4 月	—
フィンテック・IoT 事業			
ブロックチェーン技術とスマートコントラクトを活用したシステム開発資金等	33 百万円	2018 年 4 月～ 2018 年 12 月	33 百万円
システム開発等における人件費及び外注費等	178 百万円	2018 年 4 月～ 2019 年 3 月	134 百万円
再生可能エネルギー事業			
太陽光発電所に係る仕入資金の一部	400 百万円	2018 年 4 月～ 2019 年 12 月	165 百万円

(※) 充当済金額については、2018 年 12 月末時点の金額となります。

3. 今後の見通し

当該変更については、当社グループの成長に寄与するものと考えております。将来の業績に変更が生じる場合には、適宜開示を行う予定です。なお、本新株予約権の未行使残存個数は 7,200 個 (720,000 株) となり、未行使残存額は 218 百万円となります。

以上